



石田 哲 議員

幼保無償化策は人口減少対策の救世策になり得るのか？「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と市の活性化策について

# 幼保無償化は人口減少対策の救世主になり得るのか。

答

人口減少がもたらす課題克服のための具体的な対策の1つとして位置づけています。

問 幼保無償化策は人口減少の歯止め策となり得るのか。若者定着に効果のある施策が明確に見えてこないが如何か。

答 政策部長

この政策のみを人口増加策と捉えるのではなく、人口減少がもたらす課題克服のため、具体的な対策の一つとしての取り組みです。

さらに10月から0〜2歳までを含む保育料無償化を行うなど今後「保育の質」向上などを含め総合的施策を実施します。



問

高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の事業項目や成果をどう評価し、これからの戦略事業にどう生かそうとされているのか。

他市より先んじて特色ある将来展望が描けなければ人口減少カーブは改善されないと考えるが如何か。

答 政策部長

全ての総合戦略事業に数値目標を設定し、外部有識者会議等の評価をふまえ、事業の推進を図っています。基本目標の雇用創出面では、引き続き地域資源等を活用した産業振興と雇用創出を図ります。

問

外国人労働者から高島市が選んでもらえる魅力づくりのために、企業や事業所に対し何をどのように支援するのか。

答 政策部長

現在、企業から具体的な支援要望はありませんが、

人員不足は顕在化しており、雇用確保を課題に挙げられている企業は多くあります。外国人労働者に本市を選んでもらうためには、生活面での支援も大切であり、市内企業と相談しながら研究していきます。

問

産業界でのAI導入状況についてどのように支援するのか。

答 政策部長

市では市内企業の実情は把握していませんが、今後、企業訪問の際にはAIやIoT機器、ロボットなどの導入状況についてヒアリングし、状況把握に努めます。



## その他の質問

●児童虐待や子どもの交通事故対策、実態調査について